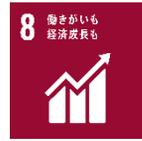


「地域産業の振興によるまちづくり」

赤と黒のプロジェクト



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくる

【令和7年度寄附目標額】50,000千円

【キーワード】 地域産業の振興

【事業概要】

神石高原町は高原特有の標高の高さから昼夜の寒暖差が大きく、その気候を活かした品質の高いプレミアムな商品が数多くあります。その中でも、トマトやぶどう、幻の和牛といわれる「神石牛」のブランド化などに力を入れています。

本町の基幹産業である農業の更なる活性化に向けて、特色ある資源や環境を生かした取組として「赤と黒のプロジェクト」を推進しており、トマト、ぶどうの園芸産地化や和牛のブランド化を進めています。しかし、高齢化や人口減少が急激に進む本町において、同時に生産者の高齢化も進み、生産量も横ばい状況が続いており、更なる出荷量の減少が危惧されています。農産物の更なる生産拡大を図りながら、ブランド化の推進、生産量の維持と増加に向けた新規就農・規模拡大などに取り組めます。



和牛「神石牛」



まる豊トマト



トマト団地

【主な取組】

- 小規模団地整備の導入によるトマト産地の拡大
- 規模拡大による経営安定と市場への販売促進による神石高原まる豊トマトのブランド化
- ぶどう（ピオーネ）ブランドの確立
- 集落法人や新規就農者を中心としたぶどう栽培面積と生産量の拡大
- 和牛神石牛のブランド化の推進

【寄附金の使途】

トマト、ぶどう（ピオーネ）、神石牛の更なる生産拡大を図るために、ブランド化の推進、生産量の維持と増加に向けた新規就農、規模拡大等に係る取組に充てさせていただきます。

【寄附検討企業の皆様へ】

本町は人口減少の進行など多くの課題に直面していますが、「小さいながらも健康で豊かさや幸せを実感できるまち」を目指して、皆様のお力をいただきながら「赤と黒のプロジェクト」をはじめ、地方創生に向けた施策を進めてまいりたいと思っております。皆様からの御支援をお待ちしております。